



第 1817 回例会

平成 27 年 2 月 2 日(月)

18:30~ 海南商工会議所 4 F
お誕生日、結婚記念日のお祝い

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング
4. 出席報告

会員総数 48 名 出席者数 30 名
出席率 62.5 % 前回修正出席率 66.67%

5. 会長スピーチ



会長 山東 剛一 君
みなさん、今晚は。先ず、最初に 1 月のことになりますが、I T 関連委員会に雑誌広報担当の寺下君、それから、2 月 1 日に会員増強維持委員会に会員増強の林さん、それぞれご出席ご苦労さまです。

次に辻ガバナーより、2017-2018 年度国際ロータリー第 2640 地区ガバナーノミニー確定宣言されたのでご報告いたします。

RI 細則 13.030、13.030.1 に従い 2017-2018 年度ガバナー候補者推薦について 2014 年 11 月 21 日に地区内クラブへ通知し、2014-2015 年度ガバナー月信 12 月号で公示し 2015 年 1 月 30 日に締め切りいたしました。期日までに 1 クラブより推薦がありました。クラブから推薦された候補者が 1 名のみの場合投票を要しないものとし、その候補者をガバナーノミニーとして公表するものとします。以上から和歌山城南 RC 岡本浩氏を国際ロータリー第 2640 地区 2017-2018 年度ガバナー候補者とすることに確定いたしましたのでここに宣言いたします。

2015 年 2 月 2 日
国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 辻 秀和

2月は世界理解月間です
(World Understanding Month)

- 四つのテスト 言行はこれにてらしてから
- ①眞実かどうか ③好意と友情を深められるか
 - ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

2014-2015 年
海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

早いもので明日 2 月 3 日は節分です。今年の恵方は西南西だそうです。巻きずしを西南西に向かって丸かじりをして今年の服をいただきましょう。ありがとうございます。

6. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

- メーティングアップ

阪口 洋一 君 2 月 2 日(月) 和歌山アゼリア RC

- 例会臨時変更のお知らせ

和歌山東 RC 2 月 19 日(木) → 2 月 19 日(木)

18:30~ ダイワロイネットホテル
(ご長寿お祝い例会)

7. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

Happy birthday!
2月のお祝い



☺会員誕生日

1 日 角谷 太基 君	11 日 土井 元司 君
11 日 楠部 賢計 君	14 日 横出 廣 君
21 日 木地 義和 君	

☺結婚記念日

14 日 谷脇 良樹 君	16 日 上野山 雅也 君
--------------	---------------

☺一般ニコニコ

山東 剛一 君 先週の金曜日に会長経験者エレクト、ノミニーの皆様に集まって頂き、指名委員会のあり方についてご意見を拝聴しました。ありがとうございました。

中西 秀文 君 先週の金曜日に会長経験者会議ご苦労様でした。会長ノミニー選出について色々な意見ありがとうございました。

田中 祥秀 君 海南市での映画撮影、無事終了しました。海南市の P R にお役に立ったと思います。関係者の皆様に御礼申し上げます

重光 孝義 君 地区の会員増強委員長会議に出席できず、林さんにお出席していただきました。有難うございました。

事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：山東 剛一 幹事：中西 秀文 SAA：山田 裕之

山田 裕之 君	蓄膿症も改善され体調も段々良くなってきました。
林 孝次郎 君	地区の会員増強委員長会議に出席してきました。会員が減少しているので会員増強に力を入れたい。
宮田 敬之佑 君	2月15日に海南高校の同窓会総会が行われますので関係者の方は

次回例会

第1818回例会 平成27年2月9日(月)

12:30~ 海南商工会議所4階

ゲスト卓話

「和歌山県下の最新の経済情勢について」

財務省 橋本博紀様



ロータリーストーリーを分かち合いましょう

2月のR I 会長メッセージ

黄其光(Gary C. K. Huang)

親愛なるロータリアンの皆さん、国際ロータリーの会長として、どこでロータリアンに会っても、彼らを励まし、鼓舞することが私の仕事だと思っています。また、彼らが話さずにはいられないことに耳を傾けるのも務めだと思っています。成功しているプロジェクトであっても、困難な課題であっても、あるいは素晴らしいロータリーデーについてでも、新しいアイデアについてでも、私はロータリアンが考えていること、実施していること、計画していることを聞きたいと思っています。ですから、訪問先ではいつも、ホストの方々に自分たちのクラブについて話してくださるようお願いします。うまくいっていることは何か、どのようなところを改善する必要があると考えているのか、R I の本部はどのような支援ができるのか。

ロータリーの素晴らしさを教えてくれるストーリー

その答えは常に興味深いもので、驚かされることもあります。私に建設的な提案やアイデアがあることもありますし、プロジェクトを進めるよう仲介できることもあります。私たちが決定をしていく上で参考になるアイデアや見識をエバンストンに持ち帰ることもしばしばです。しかし、これらの会話の中で私が最も価値があると考えているのは、ロータリーについて語られたストーリーです。アトランタで私は、学校の先生たちを表彰するロータリーのイベントに出席し、リテラシー(識字)という贈り物について、そしてそれが人生をいかに変えるかという話をいくつも聞きました。イスタンブールでは、車いすのレースに出席し、体の不自由な人たちの人生を向上させるためにトルコのロータリアンたちがどのように活動をしているかを知りました。ペルーのリマでは、ロータリークラブに誘われるのを20年近くも待っていたと

いう元GSE(研究グループ交換)のチームメンバーと話をし、ロータリーに戻ってきたことで彼女の人生がどんなに変わったかについて聞きました。

私たちのストーリーから生まれる可能性

面白い話も、感動で涙があふれるような話もありました。私たちの奉仕が他人の人生をいかに変えたか、そして自分たちがロータリアンとしていかに変わったか、という話を私は聞いてきました。このような話を聞くと、もっと多くの人をロータリーに連れてくることで、どれだけ多くの人の生活をより良いものにしてあげられることだろう、とか、私たち自身のロータリーストーリーをただ分かち合うだけで、どれほど多くの人をロータリーに連れてくることができるだろうなどと考えずにはいられません。今年度、私は皆さんに自身のロータリーストーリーを分かち合うようお願いします。それをお友達や、ソーシャルメディア、Rotary.orgを通して話してください。ロータリーストーリーは、私たちにひらめきを与え、ほかの人たちにはロータリーへの入会を促します。私たちがロータリーに輝きを与える活動をすれば、私たちのストーリーは私たちの奉仕に輝きを与えてくれます。

紛争で荒廃した学校にきれいな水と衛生設備を:コソボでの衛生プロジェクト

コソボ西部の街、ペヤ。山間の街には現在も、1990年代の民族紛争による深い傷あとが残ります。インフラ設備が少しずつ改善され、新たなビジネスも育っていますが、教育面の改善は大きく遅れています。荒廃した学校では、校内衛生の悪化による体調不良や欠席が目立ち、十分に教育を受けられない生徒が大勢います。地元医師のナシャード・アスラニさん(ペヤRC会員)は、「健康であればこそ、勉強もできるようになる」と話します。そこで、ペヤと米国コロラド州のロータリー会員が、グローバル補助金を利用した衛生プロジェクトを実施。劣悪な衛生環境にあった6つの学校に、給水システムとトイレ設備を設置し、雨漏りのする屋根を修復したほか、タイルや浄化槽を取り付けました。このプロジェクトでは、2008~2009年に水のエンジニアとしてコソボでの復興支援に携わったリチャード・ダングラーさん(エドワーズRC会員)がリーダーシップを担いました。当時は、米国政府からのサポートを受けて住居や企業への配管を行ったものの、都市部から離れた学校までパイプを通すことができなかつたため、水は汚染され、トイレもひどい状態だったそうです。そのため彼は、2013年にペヤを再訪し、地元のロータリー会員とプロジェクト計画を立てました。計画会議では地元市民を含む100人ほどが熱心に参加してくれたとダングラーさんは振り返ります。「紛争で引き裂かれ、世界の発展から取り残された地で、復興に向けた人びとの熱意を感じることができました」今回のプロジェクトでは教育的な取り組みも行われ、生徒たちは、衛生習慣を身に付けるためのポスターを作成し、不衛生な環境で発生する感染病について学習しました。